

市民意見等を踏まえた基本構想・基本計画（中間案）の修正方向（案）

基本構想・基本計画の中間案に対し、パブリックコメント、区民意見交換会等により寄せられた市民意見・提言や、仙台市議会・仙台市総合計画審議会における議論を踏まえ、中間案を次のとおり修正。

基本構想・基本計画の全体構成については、賛同意見が多く、中間案の構成を踏襲。

<基本構想>

1 仙台の未来へ

全体の要素は賛同意見多い。基本構想と基本計画のつながりや関係性が分かりにくい、簡潔な言葉で流れが分かるようになどの意見を踏まえ、

1の「仙台の未来へ」の中で、時代認識、市民力や都市像との関連を加筆するとともに、全体的にスムーズな流れとなるよう修正。

2 仙台の未来を創る市民力

市民力の強調は良い、市民主体が重要など賛同意見多い。市民力が分かりにくい、行政の責任転嫁でないか、構想では目指すべき姿のみを記述すべきとの意見を踏まえ、

市民力の重要性や今後の方向性を加筆。基本構想が将来の方向を主眼とすることから現状認識の部分は削除。

3 仙台の都市像

4つの都市像は適切、ひとが輝く杜の都と4つの都市像の関係が不明、基本計画の分野別計画との整合が必要、都市像の下の個別の記述にばらつきあり、目指すべき姿を示すもので重要性や説明は不要、多様な将来の姿の意見提言などの意見を踏まえ、

全体のめざすべき理念として、都市個性を発展させた姿である『誰もが心豊かに暮らし続けることができる都市、「ひとが輝く杜の都」』を位置づけ、その全体の理念のもとに、都市個性に対応した4つの都市像を掲げる形に整理。

4つの都市像は維持。多様な提言の趣旨を生かすため、都市像に副題を追加すると共に、都市像が達成された状態を記述している「のまち」を修正・加筆。

基本構想が将来像を主眼とする性格を鑑み、説明部分を削除。

4 仙台の未来に責任を持つ都市経営

財政的観点不足、自己変革を進めるべき、基本計画と重複感ありとの意見を踏まえ、

市民協働や地域の重視、健全財政の確立に向けた市役所の自己変革といった将来を見据えた市政運営の基本方向を示す記述に修正。

5 総合計画の推進

絵に描いた餅にならないように、実効性の確保が大切との意見を踏まえ、

中長期的な財政見通しを視野に入れながら適切な仕組みにより実効性を確保する旨を加筆。

<基本計画>

基本構成は賛同意見多く、基本構想と基本計画の各章のつながりや関係性が分かりにくい・具体性が不足・市民に分かりやすくななどの意見を踏まえ、

第1章から第5章の全体構成は維持しつつ、内容を充実。

市民と共に取り組む観点から、基本構想とあわせ、文体を「です・ます調」に修正。

第1章 「総論」

総論の記載内容が薄い、目的や時代認識・構成などを明らかに、重点と分野別と区別の関係性を分かりやすくとの意見を踏まえ、

計画の各章の関連性を分かりやすくするため、策定目的と計画期間、時代認識と重視すべき視点、計画の位置づけ、構成等の計画全体の基本的事項を示す内容に加筆。

第2章 「重点的な取り組み」

4つの重点政策と4つの経営方針の設定は賛同意見多く、重点にしている理由や位置づけ等を分かりやすく、重点政策の名称の工夫が必要、内容を充実すべき、重点政策と分野別計画に重複感あり、その他関連する多様な個別的意見・提言などを踏まえ、

4つの重点政策と4つの経営方針の柱建ては維持。

重点政策：都市像の実現を牽引し、成熟社会の質的な豊かさを高める観点から重点的に取り組むべき政策と位置づけ、柱の名称を各政策内容に沿った表現に修正。

「学びを多彩な活力につなげる都市づくり」：(学都の資源や子どもの学びも重視すべきとの意見を踏まえ、)中間案のミュージアム都市推進に加え、学都の資源を生かすまちづくりや次代を担う子どもたちの学びも盛り込んで、内容を充実。

「地域で支えあう心豊かな社会づくり」：(大規模災害対策や安全・安心を重視すべきなどの指摘を踏まえ、)安全・安心の項目を加えるなど、内容を充実。

「環境と調和した持続可能な都市づくり」：(環境面を重視すべき、土地利用や拠点の記述に重複感ありなどの意見を踏まえ、)環境の観点を全体的に盛り込み、低炭素都市づくり推進を冒頭に記述し、土地利用と都市構造の記述を重複感ない形で整理。

「人を惹きつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり」：(分野別計画との重複感あり、戦略性をなどの意見を踏まえ、)全体体系を整理するとともに、内容を充実。

経営方針：都市像の実現を推進する都市経営面で重点的に取り組むべきものと位置づけ、基本構想で重視した「市民力」を1番目に、関連して重視する「地域」を2番目に、それらの力や政策を下支えする「市役所の自己変革」を3番目に、その中で特出したテーマの「公共施設経営改革」を4番目に並べ替え、内容を充実。

「未来を創る市民力の拡大と新しい市民協働の推進」：基本構想における市民力の方角性の加筆に沿って、市民力が発揮される環境整備、市民力の充実拡大、新たな公共推進という体系を設けるとともに、(市民力をテーマとした市民フォーラム等で寄せられた多様な意見・提言などを踏まえ、)内容を充実。

「地域特性に応じたきめ細かな地域づくりの推進」：(地域に関連した多様な意見や組織横断的な対応の重視などの意見を踏まえ、)地域の交流連携・地域活動活性化・担い手の育成拡大といった「市民協働による地域づくりの支援拡充」と、区役所の機能強化・地域重視の組織横断的対応といった「地域づくりをきめ細かに支援するための体制強化」という形で、内容を充実。

「地方の時代を先導する市役所の自己変革」：(健全な財政運営や総合計画との両立、発想の転換などの意見を踏まえ、)総合計画の推進と両立する持続可能な財政基盤の確立、創造的な都市経営力の発揮といった方向に沿って、内容を充実。

「公共施設の経営改革」：庁内における検討の進化を踏まえ、内容を充実。

第3章 「分野別計画」

都市像との関係が分かりにくい、レベルが合うように、施策全般にわたる多様な個別的意見・提言を踏まえ、

都市像との関連を明らかにするため、2つの体系のタイトルを「学びの都・共生の都の実現をめざして」、「潤いの都・活力の都をめざして」に変更。

施策体系のバランスを改善するため、2層の体系から3層の体系に修正
各政策分野に寄せられた意見を踏まえ、適宜記述を加筆・修正。

第4章 「区別計画」

区別計画の充実に賛同、区別計画と都市像や分野別計画との関係性を、区の特성에合った将来ビジョンを、「市民力」の記述が薄いなどの意見を踏まえ、

1の総論において、区別計画と都市像・重点・分野別計画との関連性を加筆。

区将来ビジョンや市民協働・市民主体の加筆修正、分野別計画との整合調整。

第5章 「総合計画の推進」

適切な目標管理・評価の仕組みにより実効性の確保をとの意見を踏まえ、

総合計画の実効性の確保に向けた目標管理の仕組みなどを加筆。